

# きちんと使えば、みんなが安心。農薬使用の「ハテナ?」をなくそう!



農薬の使用方法・効果

Q1 散布後に雨が降った場合、効果は大丈夫なの?

A:降雨の前に散布液が乾いていれば、効果に影響はほとんどないと考えられます。

ただし、散布直後に降雨があった場合は、効果が低下する可能性があります。この場合でも使用回数は1回としてカウントされていますので、追加散布の際には注意してください。

農薬の調製

Q2 現地混用ができる事例を教えて!

A:生産者団体の発行している農薬混用事例集や都道府県が発行している防除基準などが参考になります。



なお、事例集は混用事例を紹介するものであり、推奨するものではありません。詳細は都道府県や地元のJA(農協)、病害虫防除所や普及指導センターなどの指導機関に相談してください。

農薬の適用作物

Q3 注意すべき作物名や間違えやすい作物名ってあるの?

A:名前が似ていても別の作物として農薬登録されていることがあります。例えばトマトとミニトマトは別の適用作物になります。

普段使っている作物名(別名、地方名、品種名など)と、農薬登録上の適用作物名では異なる場合があるので、注意が必要です。

詳しい解説は、リーフレット「あつ! その作物には使えないよ!」をご覧ください。



農薬の使用回数

Q4 農薬の総使用回数の数え方を教えて!

A:総使用回数とは、一つの製剤ではなく、同一の有効成分を含む全ての製剤を使用した回数の合計になります。

農薬の商品名だけで数えると、同一の有効成分を含む他の農薬と同じ作物に使った場合に、回数超過(使用基準違反)になるおそれがあります。

詳しい解説は、リーフレット「使用回数カウントできる?」をご覧ください。



農薬の保護具

Q6 保護具の着用指定表示がない場合は、着用せずに散布してもいいの?

A:着用指定がない場合でも、散布作業の際は保護具(農薬用マスク、手袋、作業着など)を着用してください。

実際の作業時には、使用者の体調が十分でなかったり、散布機具のトラブルや事故などでいっそくに多量の農薬を浴びてしまうなど、普通では予想できない事態が起きることもあります。きちんと保護具を着用するようにしましょう。



ここでは、使用者からの具体的なお問い合わせを紹介。農薬の正しい使い方、あなたはしっかり理解できていますか?

農薬の環境影響

Q9 農薬を使用すると環境中の生き物(トンボ、カエル、土壤微生物、スズメなど)に影響しないの?

A:登録された使用方法に従って使用する限り、問題はありません。

しかし、使い方を間違うと生物や環境に影響を与えるおそれがあるので、注意が必要です。農薬には、その安全性が確保されるように、水産動植物への影響に関する基準が厳しく設定され、この基準を超えないよう使用方法が定められています。

きちんと使えば安全!

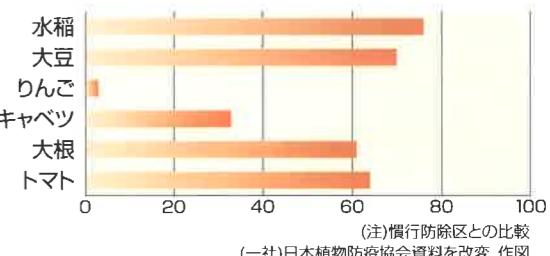


農薬全般

Q10 農薬を使わないと、農作物の収量はどのくらい減るの?

A:ある程度収穫できる作物もありますが、ほとんど収穫できなくなる作物もあります。

■農薬を使用しないで栽培した場合の収穫率(%)



さらに、品質が低下することにより販売金額が大幅に減少することもあります。農薬を使用しない場合の病害虫による収量・品質への影響については、(一社)日本植物防疫協会発行の冊子「病害虫と雑草による農作物の損失」2008.6を参照してください。

農薬の安全管理

Q7 有効期限切れの農薬は使用できるの?

A:いいえ、有効期限の切れた農薬は使用しないでください。

農薬は時間の経過などにより徐々に物理性が変化したり成分が分解したりすることもあり、農薬製造会社は法に基づき保存安定性試験を行って最終有効年月を定め農薬の品質を保証しています。農薬使用者の義務としても、また確実な効果を得るという点からも、最終有効年月を過ぎた農薬は使用しないようにしましょう。

Q8 農薬を散布して具合が悪くなったら、どうすればいいの?

A:農薬の散布を止め、直ちに医師の手当てを受けてください。

その際、農薬の名前、取り扱った量や時刻などを正確に伝えると医師の手当てに役立ちます。中毒に関するお問い合わせは…

(公財)日本中毒情報センター

大阪中毒110番(365日/24時間対応):072-727-2499

つくば中毒110番(365日/9時~21時対応):029-852-9999

# 農薬使用の 「ハテナ?」 にお答え!

## きちんと使用するためのQ&A



### お問い合わせ先

公益社団法人  
**緑の安全推進協会**  
〒101-0047 東京都千代田区  
内神田3-3-4  
TEL.03-5209-2511  
FAX.03-5209-2513  
[www.midori-kyokai.com](http://www.midori-kyokai.com)

**農薬工業会**  
〒103-0025 東京都中央区  
日本橋茅場町2-3-6 宗和ビル4階  
TEL.03-5649-7191  
FAX.03-5649-7245  
[www.jcpa.or.jp](http://www.jcpa.or.jp)

◎農薬に関する相談や、農薬の安全性と適正使用などに関する講師派遣のお問い合わせは  
(公社)緑の安全推進協会 TEL.03-5209-2512

# 適正使用は使用者の責任です。迷った時は、農薬工業会のホームページをすぐチェック!

農薬工業会では、ホームページに『農薬をご使用になる方へ』の専門ページを開設し、農薬を使用される方から寄せられた疑問・質問にQ&A形式でお答えしています。農薬を正しく理解し、適正に使っていただくために、ぜひご活用ください!

農薬工業会

検索

1. A farmer (キントくん) holds a pesticide bottle and asks a scientist (農薬先生) about the product label. The scientist points to the label and says, "農薍の製品ラベルって、よく分からぬ事があるなあ。分かりやすく解説しているものってないのかなあ?" (The product label of pesticides is often difficult to understand. There aren't many explanations that are easy to understand.)

2. The scientist replies, "農薍工業会のホームページをご存知ですか?" (Do you know about the Crop Protection Association's homepage?) The farmer says, "えっ!?" (What!?)

3. The scientist points to the homepage and says, "ホームページでは、農薍を使う人からの色々な疑問に、Q&A形式や用語解説でお答えしています。" (On the homepage, we answer various questions from users of pesticides using Q&A format and term explanations.) The farmer says, "じゃーん!" (Ta-da!). The scientist points to the homepage again.

4. The scientist says, "手順はカンタン! パソコンやスマホで「農薍工業会」と検索して、「農薍をご使用になる方へ」をクリックするんだね。" (It's easy! Just search for 'Crop Protection Association' on your computer or smartphone, and click on 'For those who use pesticides'.)"

The homepage shown in panel 3 has a red arrow pointing to the 'Top page' button, which is highlighted in panel 4. The text in panel 4 also points to the 'Top page' button.

**Q&A形式で、多彩な疑問にお答え!**

**質問のカテゴリー**

- 農薍の使用方法・効果
- 農薍の保管・管理・廃棄等
- 農薍の調製
- 農薍の安全性
- 農薍の適用作物
- 農薍の環境影響
- 農薍の使用回数
- 登録・製品ラベル
- 防除全般
- 農薍の保護具
- 農薍全般

**その他に…**

- 「農薍の正しい使い方」も動画で視聴できます!
- 各種リーフレット(PDF)も閲覧できます!(トップ>農業情報局>刊行物・書籍)
- ぜひ、「農薍工業会」のホームページをご活用ください!

裏面で、Q&Aの一例をご紹介!